



安芸ひろしま武将隊【家臣心得～二の丸の掟】

- 一、二の丸ではゴミを散らかすではないぞ。来た時よりも美しくじゃ。
- 一、観覧中、前列のものは後ろのご客人にも配慮せよ。最前列で見る者は、敷物を準備して座って観るのが望ましいのお。椅子の者は、混み具合によっては二列目に座ってくれたら有難いのお。そして、三脚を構える者は、周りの迷惑にならんよう上手にやるのじゃぞ。
- 一、小さなお子様、ご家族づれ、お年寄り、お身体の不自由なご客人がいらっしゃったら、できるだけ優先的に前でご覧いただきたいのお。
- 一、観覧中は、手を打ち鳴らし、参加してくれ。するとわしらも皆から力を得て、より良い演舞ができるぞ。
- 一、記念撮影は時間が限られておる。一人でも多くのご客人が撮影できるよう、写真を撮りたい者は速やかに整列するのじゃ。
- 一、物販ブースでは私物は預からぬぞ。なくなっても責任が持てんからのお。
- 一、花押をもらいたいものは、まずはグッズを購入後、そのまま横に移動し、一人ひとりから花押をもらうこと。物販ブースが混んでない時は、リーフレットや自前の花押帳にも花押を書いてもええぞ。
- 一、音響ブースには近寄らぬこと。音響スタッフさんは常にお仕事モードなのじゃ。気がゆるんで本番でミスがあってはいかんからのお。
- 一、準備・片付けは手伝わぬこと。気持ちは大変有難いのじゃが、誤って物がなくなったり、壊れたりしてはいかんのぞ。
- 一、わしらが観光客へのおもてなしをしている最中は声をかけるでないぞ。限られた時間じゃ。ひとりでも多くのご客人をおもてなししたいからのお。
- 一、わしらが帰る際には、表御門のところで見送ること。別れは名残惜しいが。

最後に

心根やさしく、思いやりがある、心配りができるのが、わが安芸ひろ家臣の良きところじゃ。初めて来られるご客人にも楽しんでいただけるように、皆で一緒に楽しく盛り上げて参ろうぞ！

以上